

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成26年2月4日

計画の名称	1 和東中央処理区における計画的な面整備の拡大													
計画の期間	平成22年度 ～ 平成24年度 (3年間)	交付対象	和東町											
計画の目標	生活環境の改善と公共水域の水質保全を図る													
計画の成果目標（定量的指標）	・面整備率を82.2%（H22当初）から100.0%（H24末）に増加													
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H23末)</th> <th>最終目標値 (H24末)</th> </tr> <tr> <td>82.2%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </table>			定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H24末)	82.2%	100%	100%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考											
当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H24末)												
82.2%	100%	100%												
全体事業費	合計 (A+B+C)	136 百万円	A 122 百万円 B 0 百万円 C 14 百万円											
効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		10.3%												

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	事後評価（中間評価）の実施時期	事業終了後
事後評価（中間評価）の実施体制	和東町建設事業課内下水道部局において実施	公表の方法
		町ホームページ上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業											上段：計画		下段：実績		全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H22	H23	H24	—			—
1-A-1	下水道	一般	和東町	直接	—	汚水	新設	白栖半田地区管渠工事	下水管布設 φ=150mm L=361m MP=1箇所 ↓ VU φ 150mm L=371.47m HIVP φ 75mm L=143.08m MP設備=1箇所 整備面積=1.39ha	和東町	■	■				48.00 53.58	
1-A-2 1-A-4	下水道	一般	和東町	直接	—	汚水	新設	白栖半田・撰原地区舗装復旧工事	As舗装 A=4,770㎡ A=420㎡ (1-A-2) ↓ (1-A-4) AS舗装 A=3,798㎡ Con舗装 A=142㎡	和東町	■	■				16.00 21.45	
1-A-3	下水道	一般	和東町	直接	—	汚水	新設	門前地区舗装復旧工事	As舗装 A=4,889㎡ ↓ AS舗装 A=5,823㎡ Con舗装 A=106㎡	和東町	■	■				22.00 20.43	
1-A-5 1-A-6	下水道	一般	和東町	直接	—	汚水	新設	別所狭佐間地区管渠工事 別所狭佐間地区舗装復旧工事	下水管布設 φ=150mm L=235m MP=1箇所 As舗装=940㎡ ↓ VU φ 150mm L=92.39m HIVP φ 50mm L=41.9m MP設備=1箇所 整備面積=0.12ha As舗装 A=520.04㎡ Con舗装 A=332.51㎡	和東町	■	■				33.00 24.97	
1-A-7	下水道	一般	和東町	直接	—	汚水	新設	釜塚地区舗装復旧工事	As舗装 A=980㎡ → 未実施	和東町	■					3.00 0.00	
合計																122.00 120.43	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	—	—		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						—	
合計														—		

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	—	—		
1-C-1	下水道	一般	和束町	直接	—	汚水	新設	白栖半田地区管渠工事 (単独管) ↓ 下水管布設 φ=150mm L=1441m VU φ 150mm L=371.47m HIYP φ 75mm L=143.08m 整備面積 A=1.39ha	和束町						9.00 6.24	
1-C-2	下水道	一般	和束町	直接	—	汚水	新設	別所狭佐間地区管渠工事 (単独管) ↓ 下水管布設 φ=150mm L=85m VU φ 150mm L=92.39m HIYP φ 50mm L=41.9m 整備面積 A=0.12ha	和束町						5.00 2.84	
合計														14.00 9.08		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業(1-A-1)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道未整備地区の早期普及促進を図る。	
1-C-2	基幹事業(1-A-1)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道未整備地区の早期普及促進を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・白栖半田地区及び別所狭佐間地区の下水道管渠整備により、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る目的を達成する条件整備ができた。 ・白栖半田地区、撰原地区、門前地区、別所狭佐間地区において、下水道管渠工事後の舗装復旧工事を実施することにより原状復帰を果たすことができた。 		
II 定量的指標の達成状況		指標① (全体計画区域内の下水道管渠整備完了面積の割合)	最終目標値 100%	最終実績値 84.07%
			目標値と実績値に差が出た要因	民地等のうち、同意を得られず管渠整備が困難な箇所があるため
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				

3. 特記事項 (今後の方針等)
管渠整備が困難となっている民地等の所有者の意向等を調査し、全体計画 (整備区域) の見直しも含めて再検討を行う。